

科学技術者フォーラム平成30年9月度セミナー（第195回）のご案内

## 業務上のトラブル・事故ゼロ社会の実現を目指して

～再発防止だけでは不十分、リスクの気づきで未然防止～

未然防止研究所 代表  
林原 昭 氏

未然防止という考え方は品質管理の世界ではすでに実践していますが、決してむずかしい考え方ではなく、皆さんの職場でもすぐに応用できます。ですから、過去の失敗事例を教訓にして、将来のリスクへの気づきを持っていただきたいと思います。そして、考えるだけでなく行動し実践して、それを習慣にしてください。

自然災害を除けば、すべてのトラブル・事故は人災によるものです。そこには明確な原因があるわけで、未然にその原因を取り除くことは十分に可能です。

「事が起こってからでは何をやっても遅い」。そこに未然防止の価値があります。

(演者著書より抜粋)

ご興味のある方は、皆さまお誘い合わせの上、是非ご参加ください。

1. 日 時：平成30年9月15日（土） 14：00～16：50

講演終了後近くの会場で参加者の懇親を目的に懇親会を開催します（19時頃まで）。

2. 会 場：品川区立総合区民会館「きゅりあん」5F 第3講習室

（JR大井町駅中央改札出て左直進、ヤマダ電機店内を通り抜けた裏側）

地図：<http://www.shinagawa-culture.or.jp/curian/>

### 3. 講演概要

みなさんは今までどのくらい業務上のトラブルを経験されてきましたか。そして、トラブルの後始末のために、どれだけの時間・コストを費やしてこられましたか。その経済的な損失は計り知れません。

もし、トラブルを起こさなかったら？ その後始末の時間をもっと創造的な仕事に振り向けることができます。そうなれば、仕事の生産性が上がり、今まで以上に会社の業績向上に貢献することができるでしょう。

昨今、我々のまわりでは様々な業務上のトラブル・企業不祥事・事故が起こっています。そのたびに再発防止が叫ばれていますが、一向にその再発が止まりません。それは、再発防止だけでは、将来のトラブル・事故を防ぐことはできないからです。つまり、未然防止が必要です。今回のセミナーでは、トラブル発生時の緊急対応、再発防止での真の原因究明、そして未然防止におけるリスクの気づきを通して、トラブル・事故ゼロの実現方法についてお伝えします。

さらに、ものづくりには、量産系とプロジェクト系（一品物生産）という2つの違った形態が存在しますが、それぞれの未然防止はどうあるべきかについて解説します。

#### 4. 演者略歴

林原 昭 (はやしばら あきら)

未然防止研究所 代表 トラブル・事故ゼロ社会の実現を目指す未然防止コンサルタント

1973年慶應義塾大学工学部計測工学科卒業後、日産自動車入社。IE (Industrial Engineering) を習得し、製造現場の生産性向上および生産管理の実務を通して、業務改革・改善に取り組み、現場の大切さを知る。

1990年千代田化工建設に移り、プロジェクトマネジメント手法を駆使して、自動車工場建設プロジェクトを遂行。2000年以降、自動車業界中心に、品質保証業務を通して、量産系の「未然防止」活動を実践。直近、三菱重工の関連会社では一品物生産の品質保証を担当し、未然防止に取り組む。

今までの製造ビジネスを通して、日本・世界30か国以上で改善業務を実践し、コスト削減や品質改善で多くの実績を残す。

2017年より「未然防止」の普及活動に取り組み企業研修・講演・セミナーおよびコンサルを実行中。

#### ■ 著書

タイトル：なぜあなたはいつもトラブル処理に追われるのか

～再発防止だけでは不十分、リスクの気づきで未然防止～

発売日：2017年8月4日

出版社：合同フォレスト

#### 5. 参加費 会場でお支払いください。

- ・科学技術者フォーラム (S T F) 正会員、学生 1,000 円
- ・BCC-NET 会員、NPO-BIN 会員、ティー・エムレポート会員、経営支援 NPO クラブ会員、異普奇会会員、生体環境保全交流会会員、千葉県加工技術研究会会員、表界研会員、BEST-JAPAN 研究会会員、NPO エルダーシステム会員、その他の友好団体会員 1,500 円
- ・一般 2,000 円

※ 講演中の写真撮影などは、ご遠慮願います。

#### 6. 参加申込： 下記の申込書に記入して、セミナー担当の佐熊範和 宛メールにてお申込みください。

E-mail : kumasan-pp@jcom.home.ne.jp

\*\*\*\*\* セミナー参加申し込み \*\*\*\*\*

<科学技術者フォーラム (S T F) 平成30年9月度セミナー (第195回) 参加申込書>

- お名前： (ふりかな： )
- 所属 (会社、事務所、団体)：
- メールアドレス：
- TEL： FAX：
- 参加区分：
  - ・科学技術者フォーラム (S T F) 正会員、学生 1,000 円
  - ・BCC-NET 会員、NPO-BIN 会員、ティー・エムレポート会員、経営支援 NPO クラブ会員、異普奇会会員、生体環境保全交流会会員、千葉県加工技術研究会会員、表界研会員、BEST-JAPAN 研究会、NPO エルダーシステム会員、その他の友好団体 1,500 円
  - ・一般 (紹介者： ) 2,000 円
- 懇親会：参加 不参加 (いずれか残す)
- 領収書 (講演会) の必要有無： 有 無 (いずれか残す)